

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2143)No.93 発行 2020年2月21日



山行記

- ★山域・山名＝北八ヶ岳・縞枯山 2403m、
茶臼山 2384m & グレンデスキー
- ★山行日＝2月14-15日（金土）
- ★天 候＝両日とも曇り
- ★山行者＝田鹿、加藤、白沢、小川

◆2月14日（金）曇り《山頂駅…雨池峠…縞枯山…縞枯山展望台…茶臼山…五辻…山頂駅》

▼広い駐車場の車は少ない。4℃程と暖かい。準備をしてロープウェイに乗り込む。ロープウェイ下のグレンデは雪で真っ白になっているが、その周囲はクマザサの中に雪が斑模様で見えている程度。非常に雪が少ないのがわかる。グレンデはまばらにスキーヤー、ボーダーが楽しんでいるが、どんな雪質だろうか？明日のスキー場の雪質も気になる。

▼山頂駅でアイゼンを装着してスタート。トレースがないことも想定してワカンも持参したが、最後まで出番はなかった。新雪は全くなく、雪面はカリカリになっていてアイゼンがよく効く。歩いていても風を感じなかったが、縞枯山荘前の風力発電機のプロペラが勢いよく回っていた。雨池峠の四差路では四方向にしっかりしたトレースが残されている。ここで右に折れて樹林帯に入る。

▼シラビソの樹林帯に入って緩やかに高度を上げる。例年だと雪が降り風があって冷え込むとミニモンスターが出現するのだが、今は緑の樹林帯が続くだけ。直登で傾斜が次第にきつくなり、呼吸を整えながら足を前に出す。曇った空が近づいてきたと思った頃に縞枯山の山頂に飛び出す。樹林に囲まれて展望はない。下見



縞枯山展望台にて 左奥に妙高山や浅間山が見えていました

に入った1月29日はここでトレースが消えていたが、今日は大丈夫ようだ。しばし休憩。

▼シラビソに囲まれたほぼ平坦な道を進んで縞枯山展望台に着く。岩塊が積み重なって樹林帯の上に突き出ている大パノラマが広がっている。遠くは浅間山や妙高山、後立山から槍・穂高。乗鞍岳や御嶽山、中央アルプス、南アルプス。近くには南八ヶ岳が指呼の間。高曇りで真っ白な山並みが絶景。「すごいネ～」「きれいだネ～」と感嘆の声。眺望を楽しんだ後は樹林の中に入ってランチタイム。少し風があって寒かった。

▼北八ヶ岳特有の“縞枯現象”を見ながら最低鞍部まで一気に下る。アイゼンがよく効いて大股歩き。鞍部からやや急登を登り返して茶臼山



茶臼山展望台から南八ヶ岳を眺める

に立つ。ここも樹林に囲まれていて眺望はないが、20m程右に移動して樹林を抜けると茶臼山展望台に出る。ここも大きな岩が積み重なって見晴らしがよく、同じような絶景が広がっている。全員で山座同定しながら景色を楽しむ。

▼例年ならエビノシッポや樹氷が見られるところだがまったくなし。茶臼山からの景色を楽しんでから往路を戻る。下りになると足が痛くなる。どうやら靴擦れが起きているようだ。靴擦れはこれまでには経験がなかった。残りはそんなに長くはないので辛抱だ。少しペースが落ちたりするが、写真を撮りながらゆっくりと歩く。三人はマイペースで進んでいく。

▼最低鞍部の五辻分岐まで戻り、シラビソの中

◆2月15日(土)曇り《ブランシュたかやまスキー》

▼今日も曇り空だが、薄曇り。土曜日とあって広い駐車場に車が多い。準備をしてグレンデに出る。やはり雪質は悪く、カリカリと言うよりガリガリでスキーのエッジも効きそうにないくらい怖そうだ。ここはスキーヤーオンリー。マナーの悪い？ボーダーがいないのでうれしい。

▼初級から上級までコースは何本かあるが、一番長い2100mの初級コースで楽しむ。学校ス

や開けた所など通って五辻まで下って右に折れる。五辻で雪に足を取られて大転倒したが事なきを得た。ここから緩やかな登りが山頂駅まで続く。「木道はすべりやすいので注意」の看板。雪の下は散策路で木道になっているようだ。積雪は50-60cm程だろうか。途中に“森林浴展望台”があってベンチが置かれている。眼下に蓼科高原やその奥に中央アルプスの眺めが素晴らしい。

▼シラビソの幹の皮がむけて白くなっていたが、日本鹿の食害と思われる。そんな木がたくさん見られた。足がさらに痛くなっ

てきたころによく山頂駅に到着してホットする。ロープウェイから降りてくるスキーヤーはまばら。「最近降った雪は12日の朝で、そのあと雨になった」と従業員が話していた。一周する間にも登山者に会ったが少なかった。例年だと厳しい寒さと積雪量だが、暖かくさえ感じる北八ヶ岳であった。展望台からの景色もよく、みんなで楽しむことができた。

▼タイム=ロープウェイ山頂駅11:00…雨池峠11:20…縞枯山11:50…12:05縞枯山展望台・昼食12:35…12:55茶臼山・展望台13:10…五辻13:50…14:30山頂駅

キーの子供たちがたくさんいてにぎやかだが滑りにくい。時間とともに気温が上がり、雪が緩んで少しは滑りやすくなるものの一部分だけ。それでも3時間ほど楽しんだ。

▼グレンデ山頂駅の上に展望台/標高1808mがあり、遠くは富士山、南八ヶ岳、蓼科山、車山、北アルプスなど絶景が広がっていました。

▼二日間事故やけが等なく楽しんで、無事に終了しました。リーダー、ドライバーに感謝です。ありがとうございました。 《報告 by 加藤》